

事業所名

にしのさぽーと

支援プログラム（参考様式）

作成日

令和7年

5月

1日

法人（事業所）理念		・子どもたちも保護者も安心できる雰囲気づくりを心掛け、過程を重視して対応していく。					
支援方針		・保護者とともにお子さんの発達や基本的な生活習慣について確認しながら、小集団や個別の療育による発達へのアプローチをします。 ・子育ての相談を通じて、ご家族が安心して子育てしていけるように支援します。					
営業時間		14時	分から	18時	分まで	送迎実施の有無	あり なし
		支 援 内 容					
本人支援	健康・生活	・健康状態を把握し、生活リズムを整えながら安心して過ごすことができるように配慮します。 ・特性に応じた環境設定に配慮しながら、身辺自立、衛生面、清掃などの生活スキルを獲得することができるように支援します。					
	運動・感覚	・日常生活に必要な動作や姿勢の保持を図りながら、動作の改善と筋力の向上を図ります。 ・集団活動の中で、体操やリズム遊び、ストレッチなどを行い、身体を動かす機会を設定していきます。 ・手指の巧緻性を高めることや感覚の受入れの幅を広げるために、机上での設定活動（感じる・書く・貼る・折る等）を行います。					
	認知・行動	・視覚的な教材を用いながら、自発的に時間やルールへの意識をもって取り組むことができるように支援します。 ・ゲームや制作、プリント教材等を通して、思考力や記憶力、継続力を高めることができるように支援します。 ・特性や感情の変化に配慮しながら、感覚や認知、コミュニケーションの課題から生じる行動への対策や適切な行動への対応を支援します・自分の考えや行動、存在について肯定的に捉えられるよう、自己選択する力を伸ばしていく援助を行います。					
	言語 コミュニケーション	・遊びや活動の取り組みを通して、様々な場面や状況から多くの言葉に触れ、言葉の広がりやコミュニケーション能力の向上を目指します。 ・小集団活動の中で、自分の考えや相手の考えを「聴き」、お互いの思いを「受け入れる」・解決に向けて「話し合う」等、他者とのコミュニケーションを図る力を獲得し、日常生活や学校生活で適切な表現ができるように支援していきます。 ・職員や他者との関わりの中で、感じたことや伝えたいことをその子なりのコミュニケーション手段や表現で伝えようとする力を育みます					
	人間関係 社会性	・その子らしく社会で育っていくために、社会の中で求められるスキルを身に付ける援助を行います。 ・個別活動でのSSTや外出経験を通して、公共施設でのマナーやルール、人との関わり方について学ぶ場を設けていきます。 ・他者の思いや意図に気付いたり、理解したりしながら、受け入れたり行動に移すことができるように支援します。 ・他者とのかかわりを通して、マナーなど対人関係のスキルを学び、関係性を築いていくことができるように支援します・					
家族支援		・保護者の思いや不安を十分に受け止めながら、困っていることの具体的な手立てを一緒に考えていきます。 ・保護者勉強会を実施し保護者の学びと交流の場をつくります。 ・成長に伴うお子様の心の変化を共有し、その思いを尊重しながら寄り添っていけるように支援します				移行支援	・それぞれの発達や課題、ライフステージに応じてお子さんにとって最良の選択ができるように関係機関との連携や必要な情報提供を行いながら支援します。 ・子育てにおいてご家族が地域社会で主体的に、それぞれのお子さまらしい社会参加や適応を支えられるよう心理的支援を行い、必要に応じて、地域参加・移行のための関係機関との直接的な連携も行います
地域支援・地域連携		・小学校、相談室、医療などの関係機関と適宜連携をとります。				職員の質の向上	・外部、事業所内の研修への参加 ・会議や療育終了後のフィードバックの実施
主な行事等		・地域公開・水遊び・社会見学・祭り・こどもの日会・ハロウィン・クリスマス会・豆まき・ひな祭り会・クッキング会・修了式					